

TOPICS トピックス

BLS講習会が開催されました！

3月15日、茨城県のBANDOメディカルコントロール協議会(※)が主催するBLS講習会が、当院2階のゆうあいホールで開催されました。BLSとは、一次救命処置(Basic Life Support)の略称。急に倒れたり、窒息を起こした人に対して、その場に居合わせた人々が、救急隊や医師に引継ぐまでの間に行う応急手当のことです。当日は、看護師や薬剤師、管理栄養士など26名が参加。4時間以上にわたって、人工呼吸や心肺蘇生、AEDなどの実習を交えた講習に熱心に取り組みました。

※「救急医療の質の向上、特に救急隊員による応急処置の質を医学的観点から保証し、傷病者の救命効果を高めること」を目的に、県医師会や救急医療機関、消防庁などで構成される協議会



参加者の声

看護師

一人では限界があるため、十分な人材を確保した上で実施することが必要不可欠と学びました。今回の経験を活かし、今後病棟で急変が起きた際には率先してBLSが実施できるようにしていきたいです。

理学療法士

実技講習が多く、倒れている人を発見してからCPR(心肺蘇生法)を行うまでの一連の流れを実際の状況をイメージしながら再確認することができ大変勉強になりました。医療者の心構えとして、これらのスキルを身につけることは必要なことと考えます。

薬剤師

心停止の判断からいかに早く心肺蘇生法を行うかが重要です。BLSは職能にかかわらず誰もが役割を担うことができる処置です。円滑な連携をするためにも、日頃から訓練をする必要があるため定期的にBLS講習に参加したいです。

臨床検査技師

簡単な講習の経験はありましたが、今回のような本格的な講習は初めてでした。内容は想像していましたが、実際に行うと手順通りにできないところもあり、同じ動作を何度も繰り返してきたことは自分の実になったと思います。

管理栄養士

管理栄養士としてBLSの重要性を再認識しました。頭で理解したつもりでも体が動かないことを痛感し、反復練習の重要性を学びました。迅速な救命処置には周囲との連携が不可欠であり、チーム医療の必要性も強く感じました。



地域がん診療連携拠点病院 / 地域医療支援病院



友愛記念病院 <http://www.yuai-hosp-jp.org/>

〒306-0232 茨城県古河市東牛谷707 TEL:0280-97-3000(代表) FAX:0280-97-3001

診療のご案内

受付時間(再来受付機)

月～金 / 8:15～17:00 土 / 8:15～12:30

事前予約の電話受付時間

(予約専用電話 TEL:0280-97-3344)

月～金 / 8:00～17:00 土 / 8:00～12:30